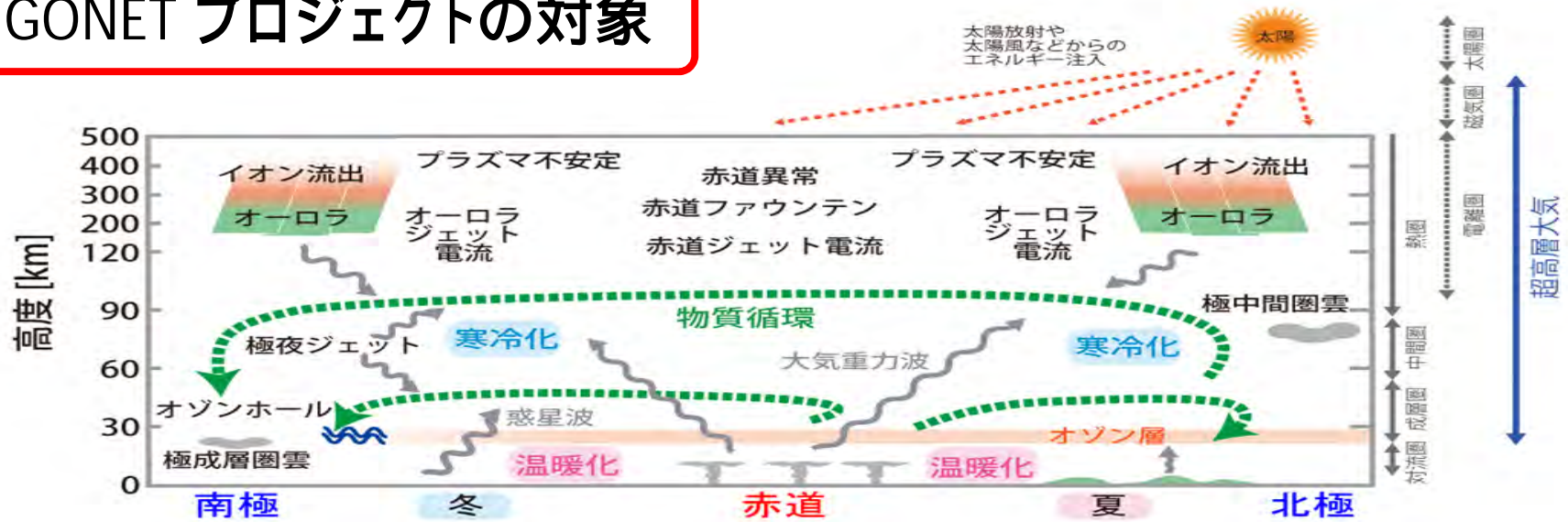


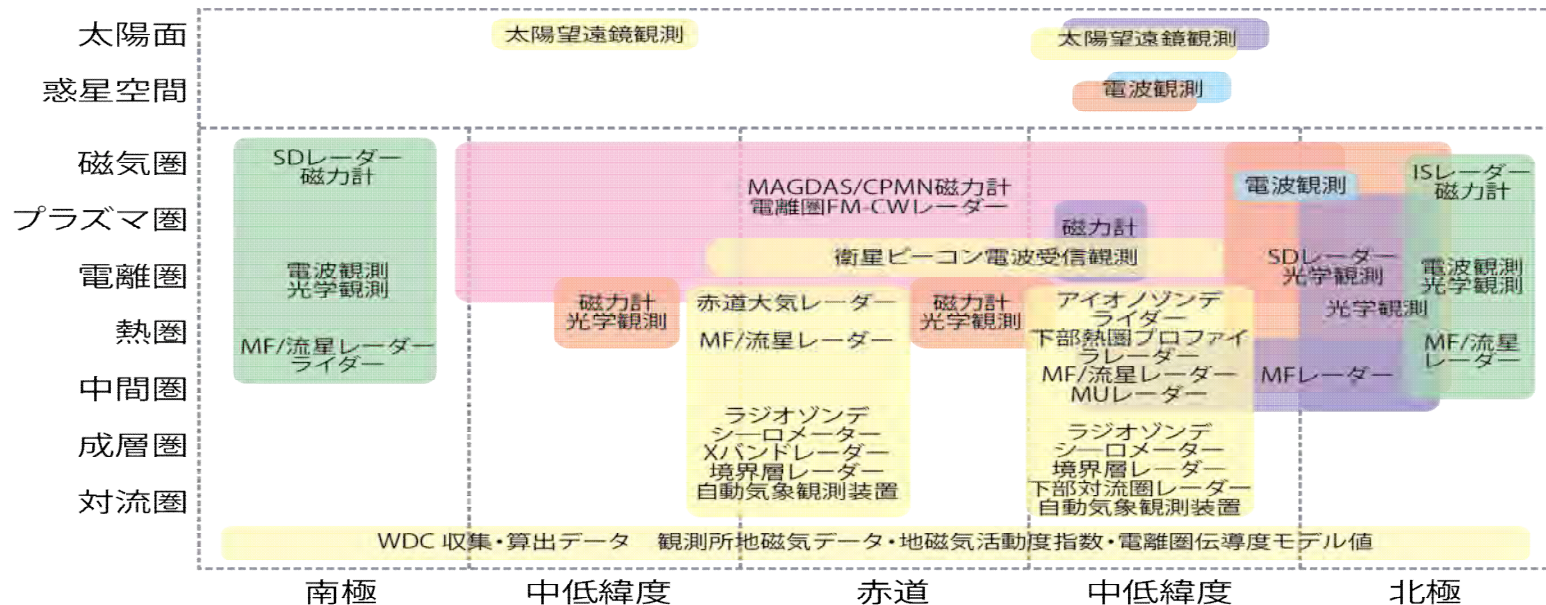
大学間連携プロジェクト  
「IUGONET」の現状と新規概算要求計画  
および  
Data Publishing 取り組みの現状

世界科学データシステム国内推進会議第5回会合 (2014.01.24)  
京都大学理学研究科・家森俊彦

# IUGONET プロジェクトの対象



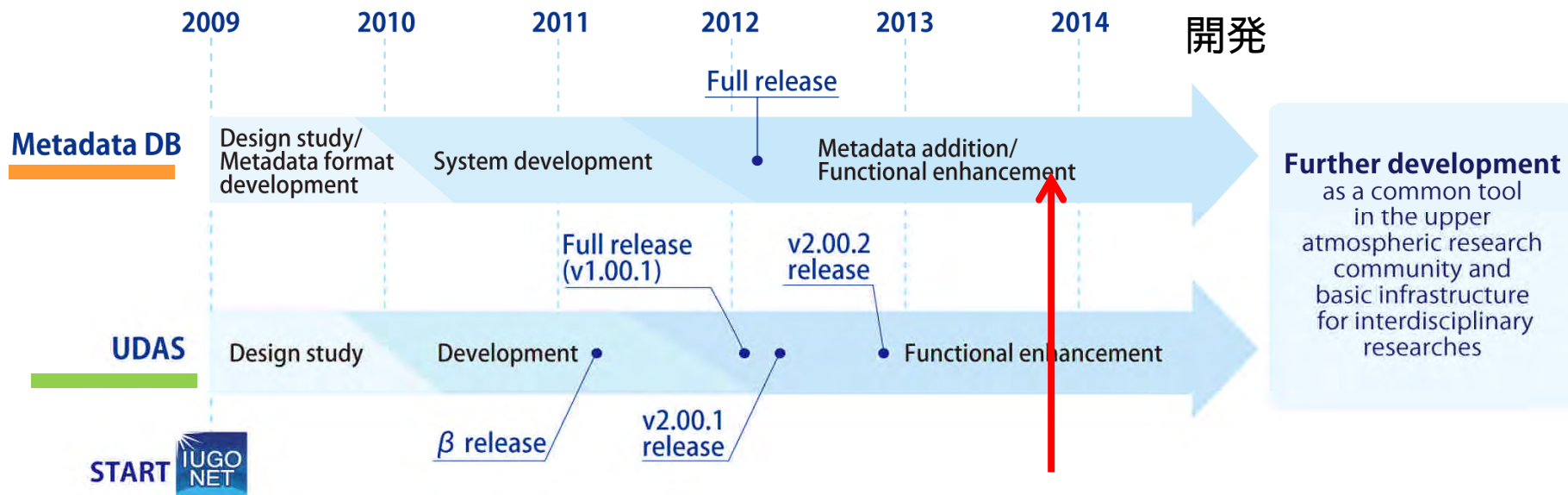
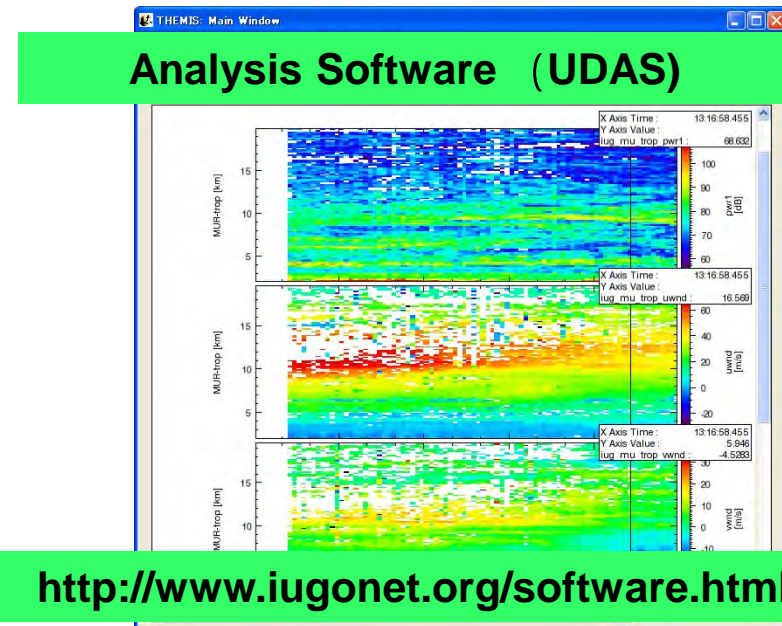
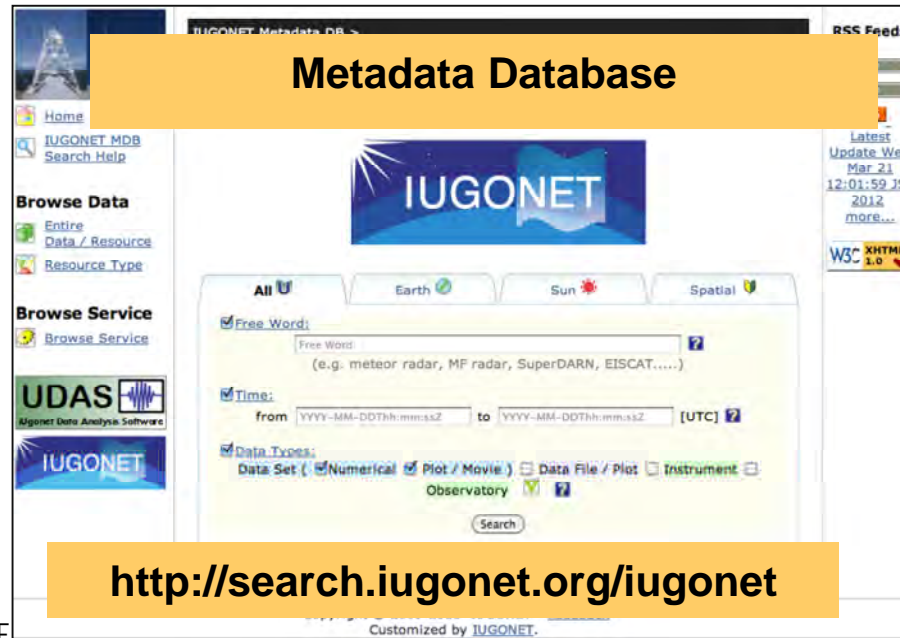
東北大学 国立極地研究所 京都大学 名古屋大学 九州大学 メタデータ提供 協力機関







# 開発されたメタデータ検索システムと解析ツール

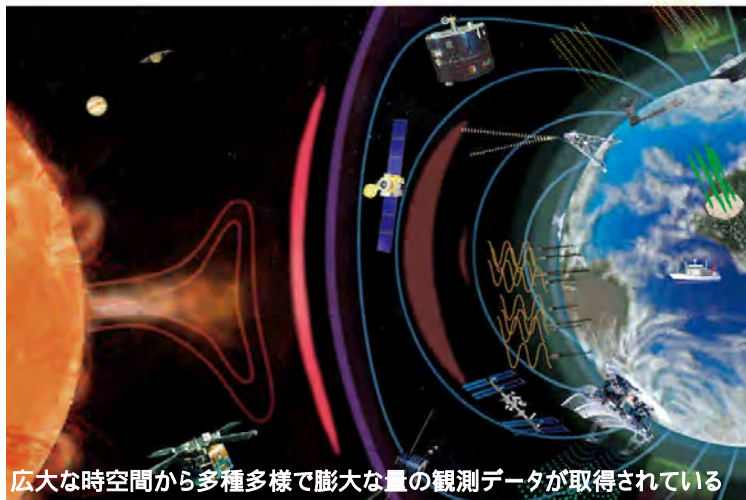


# H27概算要求

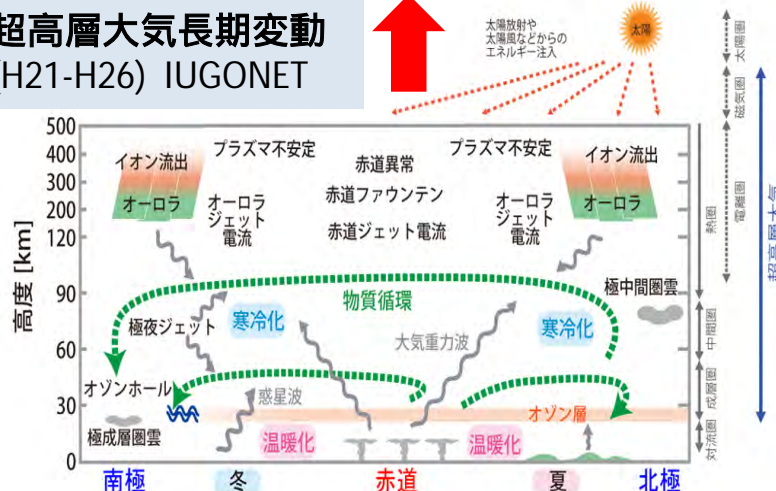
## 事業名：データ新時代の太陽地球系科学 -国際連携データシステムの構築・利活用とデータ中心科学を担う人材の育成

IUGONET + JAXA/ISAS衛星観測データ + WEB上の解析システム + 国際連携 + Data Publication

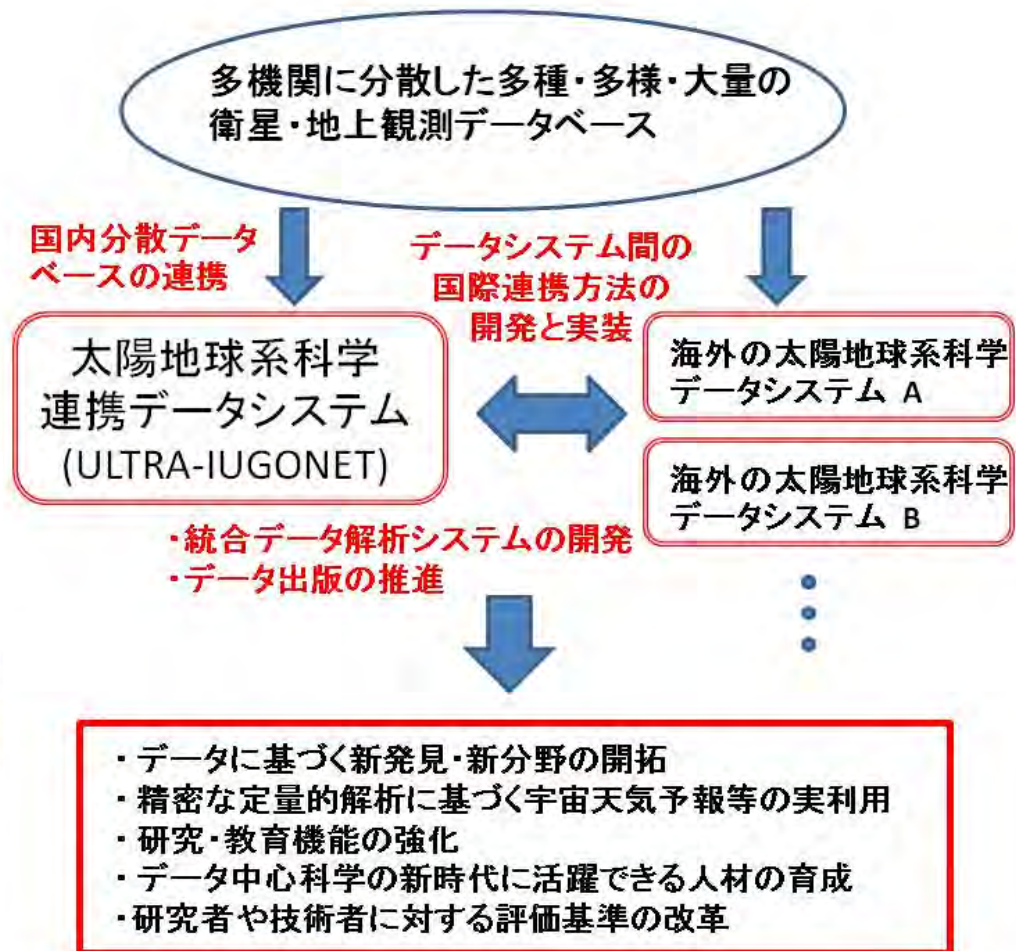
データ新時代の太陽地球系科学 (H27-H32)



### 超高層大気長期変動 (H21-H26) IUGONET



国内8機関 (+ 海外4機関) 6年間、総額8.5億円







## 旧WDC 関係データセンターのData Publishing 取り組みの現状

2005年頃からドイツで先行的に検討開始 → PANGAEA(パンゲア)

### [海外]

ドイツ: MARUM(University of Bremen)

米国: NOAA, NASA, USGS で既に開始

この他、いくつかのデータセンター・国際組織(IAGA/Div.-V等)が興味を示しているが、具体的作業には進んでいない。

### [日本]

2012年秋 台湾CODATA/WDS会議 → WDC京都/NICT で検討開始  
(能勢・小山・石井・村山+ NIPR + JAXA/ISAS)

2013年 「JaLC対象コンテンツの拡大検討分科会」に参加(小山・村山)  
システム構築中(JaLC)

旧WDCグループは、NICTにLanding Pageを置く方向で、DOI生成や  
Landing Pageに置くメタデータの生成システムを検討

2014年 夏頃からWDC Kyotoの地磁気指数などについて登録開始予定  
IUGONET関係のデータセットに拡大(?)